令和7年4月

保護者各位

神戸市教育委員会事務局
学校環境整備課

竜が台中学校区（竜が台小・菅の台小・竜が台中）における小規模校対策（学校規模適正化）
～第２回保護者説明会～実施結果のご報告

平素は神戸市の教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、竜が台中学校区においては、小規模校対策に関して子供たちの教育環境の向上の観点から学校運営協議会の場でこれまで話し合いを重ね、昨年10月に在校生の保護者を対象に説明会を行いました。

このたび、下記のとおり2回目となる保護者説明会を行いましたので、その結果をご報告いたします。

≪記≫

1. 第2回保護者説明会日程及び場所 （いずれも説明内容は同じ）

日程（全5回）		場所
令和７年２月27日（木）	9:30～・13:30～	菅の台小学校
令和７年３月１日（土）	10:00～	竜が台中学校
令和７年３月３日（月）	9:30～・13:30～	竜が台小学校

2. 対象

○ 竜が台小学校・菅の台小学校・竜が台中学校にお子さまが在籍している保護者

○ 今後、竜が台小学校・菅の台小学校にお子さまが入学予定の保護者

3. 説明会の主な内容

○ 第1回保護者説明会の内容

○ 竜が台中学校区で教育委員会が考える案について

○ 意見交換

4. 出席者数

○ 合計 136人 （全5回の延べ人数）

5. 主なご質問・ご意見

紙面の関係上、説明会当日にいただいた主なご質問、ご意見を掲載しています。ご了承ください。

なお説明会では、現段階で教育委員会が考える案として「義務教育学校への移行」ということを説明しました。まだ方針は決まったものではありませんが、その案についての考え方を記載しています。

(1)通学に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・小学校・中学校の通学距離に関して、基準や通学に関する支援などはどうなっているのですか。	・神戸市では、公共交通機関(バスなど)の利用による通学費補助の基準として小学校は2㎞以上、中学校は3㎞以上としています。なお、竜が台中学校は、校区のいずれの地点からも2km以内であり、徒歩の通学の距離の範囲内です。通学費補助やスクールバスの運行は難しいと考えています。
※その他、通学路の安全性について、改善を求める声がありました。頂戴したご意見は関係部署に共有します。また、義務教育学校への移行という方針が決まった際、通学路について改めて検討してまいります。	

(2)義務教育学校への移行による効果や課題に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・神戸市内にある2校の1小1中の義務教育学校の事例について詳しく教えて欲しいです。また、竜が台中学校区のように2小1中で条件が似た義務教育学校についてメリットだけでなくデメリットについても情報が欲しいです。	・神戸市にある2校の義務教育学校の取り組みや他都市の事例を元にしてメリットやデメリットなどより詳しい情報を提供できるよう検討してまいります。
・義務教育学校になって、小学生と中学生が共に学ぶメリットは理解できますが、中学校段階はクラス数が変わりません。同世代との学びの中でないと身につかないこともあると思います。	・異学年交流による教育効果や、教員配置等の学校運営上の効果はあると考えています。 ・なお、義務教育9年間の学びを通じて、子供たちにとってより良い教育活動が行えるよう検討してまいります。
・義務教育学校へ移行した場合、転校などの際に授業内容が異なるなどの問題は起こらないのでしょうか。	・学習指導要領に基づいた学習指導を行っているため、学習内容や進度が異なるということはありません。なお、義務教育学校のみならず、転入生が困らないような配慮を行っています。
※その他、義務教育学校の教員配置に関する質問がありました。頂戴したご意見は、義務教育学校への移行という方針が決まった際、改めて検討してまいります。	

(3)学校規模適正化の取り組みに関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・義務教育学校への移行を案として示したということは、小学校同士や中学校同士の統合や校区変更は無いということでしょうか。	・周辺の小学校も既に小規模校又は今後小規模校になる恐れがあり校区変更は望ましくありません。 ・小学校の統合だけでは中学校の課題は解消されず、また中学校を統合するとなると校区が相当広くなり、通学への支障が予測されます。

(4)施設整備に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・竜が台中学校には例えば遊具がありませんが、新たに設置されますか。	・小学校の遊具や外遊びのスペースのほか、必要となる施設の整備について、今後、検討していきます。
・竜が台中学校には給食室がありません。新たに給食室の設備に費用をかけるのではなく、中学校の方式に合わせるのが現実的だと思いますが、その場合は配膳室の改修が必要ではないでしょうか。	・給食の提供方法について、現時点では決まっていませんが、ご意見のように、中学校で実施している学校給食センターからの提供も一つの方法です。今後、改修の必要性とあわせて検討していきます。
・竜が台中学校の敷地に義務教育学校を設置する場合、他都市のように校舎は新築しないのですか。仮に新築せずに中学校の校舎をそのまま小学生が使用する場合、例えば階段の高さが違いますが安全対策はどのようにするのですか。	・竜が台中学校の校舎は築50年足らずですが、神戸市では必要な改修を行って校舎を長く使用する長寿命化の方針をとっています。ご意見のように小学生が安全安心に過ごすのに必要な施設整備を検討していきます。
・竜が台中学校の施設を改修する場合、中学生は別の場所で授業を受けるのですか。中学3年生は高校受験もあるので改修工事などで勉強に集中できないことがないように配慮してもらいたいです。	・施設整備を行う場合、どの程度の工事が必要となるか今後、検討をする必要があります。その上で、子供たちの学習に支障が生じない方法を考えたいと思います。
※その他、学童保育・教育相談所・学校施設開放などの施設整備に関する質問を頂戴しました。今後、関係部署と連携をしながら検討を行い、義務教育学校への移行という方針が決まった際はお示しできるようにしたいと考えています。	

(5)学校生活に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・義務教育学校へ移行する場合、制服はどうなるのですか。小学生と中学生では体格も違い、買い替えると費用がかかります。	・制服を着用する時期や制服の有無については様々です。今後、検討していきたいと思います。
・義務教育学校では6・3制や、4・3・2制など様々な教育活動があるとのことですが、どのようにして決まるのですか。	・義務教育9年間でどのような子供を育てていくのか、学校や保護者、地域の皆様のご意見もお聞きして、効果的な教育方法を検討していきます。
・義務教育学校になると、小学校高学年のリーダー性が芽生えなくなるのではないですか。	・小学校高学年に限らず、成長段階に応じてリーダー性や主体性を育む教育を行うことができるように検討していきたいと考えています。
・義務教育学校になった場合、小学校の卒業式と中学校の入学式はどうなるのですか。	・一般的に入学式は1年生(小1)、卒業式は9年生(中3)となります。ただ、小学校の卒業式や中学校の入学式に代えて修了式や進級式を行っている学校もあります。今後、検討していきたいと思います。
・6年生の修学旅行はどうなるのですか。また、運動会などは1～9年生で同じ行事をするのかなども気になります。	・6年生の修学旅行は他の義務教育学校でも行っています。運動会などの行事のあり方については、今後検討していきたいと思います。

・義務教育学校に移行するのは何年も先かもしれませんが、いきなり義務教育学校になるのではなく、まずは関係校の交流から行なっていけばよいのではないでしょうか。	・今すぐに義務教育学校へ移行し、子供たちが一緒になることはありません。それまでの間に子供たちはもちろん、教職員も交流を行っていく必要があると考えています。
・義務教育学校になった場合、小1と中3では体格差があるため、特に低学年の子が怪我しないか心配です。活動場所は分けるのですか。	・例えば、体育や休み時間のときに、それぞれが使う場所をエリア分けするなど、安全面についても検討していきたいと思います。

(6)今後の進め方に関すること

ご意見・ご質問	神戸市教育委員会より
・義務教育学校へ移行するまでのスケジュールや、どのような事を考える必要があるのか知りたいです。	・義務教育学校へ移行するまでのスケジュールを示してほしいというご要望を多く頂戴しています。今後、お示しできるように検討したいと思います。なお、通学や学校生活、施設整備などに関することについても今後、検討していきます。
・義務教育学校へ移行する方針を、教育委員会としていつ決めようと思っているのですか。	・保護者や地域の方々としっかり話し合いを進めた上で方針を決定したいと思います。
・小中一貫教育のメリットは分かりました。意見をまとめることに時間をかけすぎず、子供たちのためにも早く進めて欲しいです。どのような方法で合意形成を図るのですか。	・子供たちの教育環境の向上を第一に、保護者や地域の方と丁寧に話し合いを行っていきますが、ご指摘のとおり、あまり時間をかけ過ぎずに進めていきたいと考えています。
・学校規模適正化の取り組みについて、ホームページでも状況を発信してみてはよいのではないでしょうか。また、今後の検討委員会の内容なども共有してほしいです。	・ご指摘のとおり、保護者の皆様との情報共有は重要だと認識しています。また、どのような形で情報発信ができるか今後検討していきたいと思います。

(7)その他、主なご意見

・未就学児の保護者への案内が不十分だと思います。自治会の回覧板やマンションの掲示板などの方法はあったのではないでしょうか。
・第2回保護者説明会について、他の日程や他のグループの保護者の意見も知りたいので、まとめて情報提供して欲しいです。
・未就学児の保護者として参加しましたが、今の小学校のことも良くわかりません。その状況で学校が変わるかもしれないのは不安です。今後も適宜、説明会を行ってもらいたいです。
・竜が台中学校の場所で義務教育学校ができた後、竜が台小学校と菅の台小学校の跡地をこの地域のために有効に活用してほしいです。
・方針が決まるまでに義務教育学校を視察したいです。

※上記以外にも様々なご意見を頂戴しています。ありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。

（問い合わせ先） 神戸市教育委員会事務局学校環境整備課
担当：青木・永山・皆木
(078)984－0691